

事業者向け 放課後等デイサービス自己評価表（公表）

公表： 2024 年 2 月 15 日

事業所名：こどもサポート教室「きりり」小幡校

		チェック項目	はい	どちらともいえない	いいえ	改善目標、工夫している点など
環境・体制整備	①	利用定員が指導訓練室等スペースとの関係で適切であるか	○			法令遵守したスペースを確保しています。活動種類の工夫を行いながら集中できるよう環境を整えます。
	②	職員の配置数は適切であるか	○			法令遵守した人員を配置しています。
	③	事業所の設備等について、バリアフリー化の配慮が適切になされているか	○			段差はありません。エレベーターもご利用いただけます。物や壁面飾りなど最小限にし集中できる環境を心がけています。
業務改善	④	業務改善を進めるための PDCA サイクル（目標設定と振り返り）に、広く職員が参画しているか	○			職場会議を設け、随時話し合っています。ミーティングは毎日行っています。
	⑤	保護者等向け評価表を活用する等によりアンケート調査を実施して保護者等の意向等を把握し、業務改善につなげているか	○			年に 1 回実施 業務改善につなげています。その他、課題があれば迅速に対応します。
	⑥	この自己評価の結果を、事業所の会報やホームページ等で公開しているか	○			ホームページや事業所の掲示板にて公開しています。
	⑦	第三者による外部評価を行い、評価結果を業務改善につなげているか			○	内部監査を実施しています。不十分な場合は指導を受け改善しています。
	⑧	職員の資質の向上を行うために、研修の機会を確保しているか	○			月 1 回以上の定例研修。その他、自主的に新人研修等行っています。
適切な支援の提供	⑨	アセスメントを適切に行い、子どもと保護者のニーズや課題を客観的に分析した上で、放課後等デイサービス計画を作成しているか	○			アセスメントで課題を絞り、支援会議を実施。課題設定を行って計画を作成しています。
	⑩	子どもの適応行動の状況を図るために、標準化されたアセスメントツールを使用しているか	○			社内用アセスメントシートを使用しています。
	⑪	活動プログラムの立案をチームで行っているか	○			複数の職員で話し合って立案しています。
	⑫	活動プログラムが固定化しないよう工夫しているか	○			適切なねらいを共有し意見を出し合います。
	⑬	平日、休日、長期休暇に応じて、課題をきめ細やかに設定して支援しているか	○			長期休みでも、課題に沿った途切れない支援を行っています。
	⑭	子どもの状況に応じて、個別活動と集団活動を適宜組み合わせ放課後等デイサービス計画を作成しているか	○			小集団が必要な場合は、ねらいを考え計画に組み込んでいます。
	⑮	支援開始前には職員間で必ず打合せをし、その日行われる支援の内容や役割分担について確認しているか	○			午前にミーティングで話し合っています。全員に共有できるよう記録に残しています。
	⑯	支援終了後には、職員間で必ず打合せをし、その日行われた支援の振り返りを行い、気付いた点等を共有しているか	○			緊急の場合を除き、翌日のミーティングで話し合っています。不在の職員には記録で残しておきます。

	⑰	日々の支援に関して正しく記録をとることを徹底し、支援の検証・改善につなげているか	○		PCシステムで記録を実施し、他の職員とも共有し多角的な視点が持てるようにしています。
	⑱	定期的モニタリングを行い、放課後等デイサービス計画の見直しの必要性を判断しているか	○		6か月ごと面談で聞き取りを行い、見直しをしています。課題に変更がある場合は対応します。
	⑲	ガイドラインの総則の基本活動を複数組み合わせ、支援を行っているか	○		職員間で相談しながら行っています。
関係機関や保護者との連携	⑳	障害児相談支援事業所のサービス担当者会議にその子どもの状況に精通した最もふさわしい者が参画しているか	○		担当の指導員と管理者が対応し、定期的に情報交換ができるようにしています。
	㉑	学校との情報共有（年間計画・行事予定等の交換、子どもの下校時刻の確認等）、連絡調整（送迎時の対応、トラブル発生時の連絡）を適切に行っているか	○		提案・要望があれば積極的に連携しています。
	㉒	医療的ケアが必要な子どもを受け入れる場合は、子どもの主治医等と連絡体制を整えているか	○		酸素チューブをつけているお子さんがいます。取扱いや緊急の対応を親御さんより申し受けています。
	㉓	就学前に利用していた保育所や幼稚園、認定こども園、児童発達支援事業所等との間で情報共有と相互理解に努めているか	○		園訪問もしています。必要時は対応しています。
	㉔	学校を卒業し、放課後等デイサービス事業所から障害福祉サービス事業所等へ移行する場合、それまでの支援内容等の情報を提供する等しているか	○		学校訪問もしています。必要時は対応しています。
	㉕	児童発達支援センターや発達障害者支援センター等の専門機関と連携し、助言や研修を受けているか	○		守山区福祉協議会や守山区児童部会の研修に参加しています。
	㉖	放課後児童クラブや児童館との交流や、障害のない子どもと活動する機会があるか		○	特に機会はありません、ニーズがあれば交流できる機会を検討します。
	㉗	（地域自立支援）協議会等へ積極的に参加しているか	○		守山区児童部会に加入し、イベント等に参加しています。
	㉘	日頃から子どもの状況を保護者と伝え合い、子どもの発達の状況や課題について共通理解を持っているか	○		支援のあとは、毎回、保護者様と振り返りを行い課題について共有します。
	㉙	保護者の対応力の向上を図る観点から、保護者に対してペアレント・トレーニング等の支援を行っているか	○		個別支援計画書に盛り込み、個別に対応できるように準備をしています。
tut	⑳	運営規程、支援の内容、利用者負担等について丁寧な説明を行っているか	○		契約の際に書面にて丁寧な説明を心がけています。
	㉑	保護者からの子育ての悩み等に対する相談に適切に応じ、必要な助言と支援を行っているか	○		フィードバック支援や事業内相談支援を実施しています。相談しやすい雰囲気にも努めています。
	㉒	父母の会の活動を支援したり、保護者会等を開催する等により、保護者同士の連携を支援しているか		○	ご要望がある場合検討していきます。

	③③	子どもや保護者からの苦情について、対応の体制を整備するとともに、子どもや保護者に周知し、苦情があった場合に迅速かつ適切に対応しているか	○			ご要望があった場合は、どの職員も速やかに対応できるようにしています。
	③④	定期的に会報等を発行し、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報を子どもや保護者に対して発信しているか	○			ブログなどの SNS や掲示板でご紹介しています。
	③⑤	個人情報に十分注意しているか	○			鍵付き書庫に保管。会話でも注意しています。
	③⑥	障害のある子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮をしているか	○			個別 LINE にて文書で残るよう配慮しております。相談しやすい雰囲気にも努めています。
	③⑦	事業所の行事に地域住民を招待する等地域に開かれた事業運営を図っているか		○		SNS で事業所運営を公開しています。
非常時等の対応	③⑧	緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアルを策定し、職員や保護者に周知しているか	○			各種マニュアルを用意しています。全員が閲覧できるように SNS で発信するなど工夫していきます。
	③⑨	非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出その他必要な訓練を行っているか	○			利用者様にも参加していただき、年間計画のもと月 1 回実施しています。
	④⑩	虐待を防止するため、職員の研修機会を確保する等、適切な対応をしているか	○			年間計画のもと年 1 回以上の研修を実施しています。虐待防止委員会を設置
	④⑪	どのような場合にやむを得ず身体拘束を行うかについて、組織的に決定し、子どもや保護者に事前に十分に説明し了解を得た上で、放課後等デイサービス計画に記載しているか	○			保護者様と相談、了解を得ながら必要書類にて説明しております。計画書にも示しています。
	④⑫	食物アレルギーのある子どもについて、医師の指示書に基づく対応がされているか		○		イベント時におやつを提供があります。契約時などに確認し配慮します。
	④⑬	ヒヤリハット事例集を作成して事業所内で共有しているか	○			日頃から職員に意識をもってもらい迅速に報告するよう努めています。

保護者等向け 放課後等デイサービス評価の集計結果（公表）

公表： 2024年 2月 15日

事業所名：こどもサポート教室「きらり」小幡校 保護者等数（児童数）：40人 回収数：37人 割合：93%

		チェック項目	はい	どちらともいえない	いいえ	ご意見、ご意見を踏まえた対応
環境・体制整備	①	子どもの活動等のスペースが十分に確保されているか	32	4	1	
	②	職員の配置数や専門性は適切であるか	35	1	1	
	③	事業所の設備等は、スロープや手すりの設置などバリアフリー化の配慮が適切になされているか	26	10	1	段差等はありませんが、危険や困難が生じる場合は適切に配慮いたします。
適切な支援の提供	④	子どもと保護者のニーズや課題が客観的に分析された上で、放課後等デイサービス計画 ⁱ が作成されているか	36	1		
	⑤	活動プログラム ⁱⁱ が固定化しないよう工夫されているか	31	6		研修で知見を広め、職員間で話し合い、課題に沿った様々な活動を考えていきます。
	⑥	放課後児童クラブや児童館との交流や、障害のない子どもと活動する機会があるか	7	13	17	特に機会はありませんがニーズがあれば交流できる機会を検討します。
保護者への説明等	⑦	支援の内容、利用者負担等について丁寧な説明がなされたか	35	2		
	⑧	日頃から子どもの状況を保護者と伝え合い、子どもの発達の状況や課題について共通理解ができているか	32	4	1	
	⑨	保護者に対して面談や、育児に関する助言等の支援が行われているか	30	4	3	個別相談会をいつでも実施しております。
	⑩	父母の会の活動の支援や、保護者会等の開催等により保護者同士の連携が支援されているか	14	8	15	コロナが第5類になったので同年齢の保護者同士で交流があるといいです。 →ご意見ありがとうございます。保護者交流会について年齢層に分けて開催することも検討していきます。
	⑪	子どもや保護者からの苦情について、対応の体制を整備するとともに、子どもや保護者に周知・説明し、苦情があった場合に迅速かつ適切に対応しているか	26	10	1	苦情はないので分かりません →ご意見ありがとうございます。利用者様が気持ちよく利用できるよう努めていきます。
	⑬	子どもや保護者との意思疎通や情報伝達のための配慮がなされているか	36		1	
	⑬	定期的に会報やホームページ等で、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報や業務に関する自己評価の結果を子どもや保護者に対して発信しているか	26	10	1	SNS等で発信しています。多くの方に見ていただけるよう工夫していきます。

	⑭	個人情報に十分注意しているか	33	4		
非常時等の対応	⑮	緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアルを策定し、保護者に周知・説明されているか	27	10		事業所内にあります。閲覧できるよう工夫致します。
	⑯	非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出、その他必要な訓練が行われているか	21	15	1	参加したことがないので不明です。 →ご意見ありがとうございます。避難訓練は月1回行っています。親子で避難訓練に参加する機会もあります。SNSで工夫しお伝えしていきます。
満足度	⑰	子どもは通所を楽しみにしているか	33	3	1	日頃より、ご利用感謝申し上げます。 子供たちに笑顔が届けられるよう努めて参ります。
	⑱	事業所の支援に満足しているか	33	3	1	日頃よりご利用いただきまして感謝申し上げます。 より一層、皆さまに安心してご利用いただけるよう精進して参ります。

i 放課後等デイサービスを利用する個々の子どもについて、その有する能力、置かれている環境や日常生活全般の状況に関するアセスメントを通じて、総合的な支援目標及び達成時期、生活全般の質を向上させるための課題、支援の具体的内容、支援を提供する上での留意事項などを記載する計画のこと。放課後等デイサービス事業所の児童発達支援管理責任者が作成する。

ii

事業所の日々の支援の中で、一定の目的を持って行われる個々の活動のこと。子どもの障害特性や課題、平日／休日／長期休暇の別等に応じて柔軟に組み合わせて実施されることが想定されている。